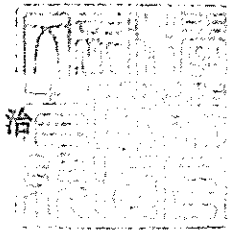


25文科統第50号
平成25年6月28日

各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長
各都道府県知事 殿
附属学校を置く各国立大学法人学長

文部科学省国際統括官

加藤重治



(印影印刷)

ユネスコスクール世界大会 Student(高校生)フォーラム及び教員フォーラム参加募集について (通知)

日頃からユネスコ活動に御理解、御支援を賜りありがとうございます。

ユネスコスクール世界大会については、平成25年6月18日付け25文科統第43号にて、Student(高校生)フォーラム及び教員フォーラムの参加者を6月以降に募集することを通知したところですが、今般、別紙のとおり参加募集要項が決定しましたのでお知らせします。

文部科学省では、本世界大会の開催等を通じて、持続可能な開発のための教育(ESD)の更なる普及及びESDの推進拠点であるユネスコスクールの活動の充実を図ることとしておりますので、貴職におかれましては、本世界大会の趣旨を十分に御了知の上、域内で所管又は所轄する高校課程のユネスコスクールがありましたら、学校に対し御周知いただきますようお願いいたします。

なお、参加申込みに当たっては、各都道府県(各指定都市)教育委員会又は各都道府県知事部局(国立の学校等は直接)を通じて、平成25年7月31日(水)(当日消印有効)までに、日本ユネスコ国内委員会へ提出していただきますようお願いいたします。

■添付資料

別紙：ユネスコスクール世界大会 Student(高校生)フォーラム・教員フォーラム
参加募集要項及び参加申込用紙

担当：文部科学省国際統括官付（日本ユネスコ国内委員会事務局）

ユネスコ第二係

電話：03-5253-4111（内線3402）

所在地：東京都千代田区霞が関3-2-2

Mail：jpnatcom@mext.go.jp

ユネスコスクール公式ウェブサイト：<http://www.unesco-school.jp/>

平成25年6月
文部科学省国際統括官付

ユネスコスクール世界大会
Student (高校生) フォーラム・教員フォーラム
参加募集要項

1. ユネスコスクール世界大会実施要項

● 趣旨

「国連持続可能な開発のための教育 (ESD) の 10 年」(2005~2014) の最終年である 2014 (平成 26) 年に岡山市において「持続可能な開発のための教育 (ESD) に関するユネスコ世界会議 (ステークホルダーの主たる会合)」の一つとして、「ユネスコスクール世界大会」を開催する。各国のユネスコスクールにおいて行われてきた持続可能な開発のための教育 (ESD) の実践を共有し、共通の未来を創るために協働して取り組むことを目指して議論し、その成果を愛知県名古屋市で開催される「持続可能な開発のための教育 (ESD) に関するユネスコ世界会議 (閣僚級会合及び全体の取りまとめ会合)」の中において、発表するものとする。

ユネスコスクール世界大会は、「ユネスコスクール全国大会」「Student (高校生) フォーラム」及び「教員フォーラム」の3つのフォーラムで構成される。

● 主催

ユネスコ、文部科学省、日本ユネスコ国内委員会

● 参加者日程 (案) 別紙参照

1-1. Student (高校生) フォーラム

- 日程 平成 26 年 11 月 6 日 (木) ~ 7 日 (金)
- 会場 ホテルグランヴィア岡山 (岡山市)
- 言語 英語、フランス語、日本語 (同時通訳)
- 参加者 教員 1 名、Student (高校生: 15~18 歳) 4 名の 5 名を 1 チームとする。
海外から 33 チーム 165 名 (教員 33 名、高校生 132 名)
日本から 9 チーム 45 名 (教員 9 名、高校生 36 名)
合計 42 チーム 210 名 (教員 42 名、高校生 168 名)

● 成果

- * 参加者 (高校生) が各国のユネスコスクールにおいて行われてきた国連持続可能な開発のための教育 (ESD) の実践を発表、共有する。
- * 各国の課題を踏まえ、共通の未来を創るために協働して取り組むことを確認し、宣言文をまとめる。
- * その宣言は、ユネスコスクール全国大会のメッセージとともに、愛知県名古屋市で開催される「国連持続可能な開発のための教育 (ESD) に関するユネスコ世界会議 (閣僚級会合及び全体の取りまとめ会合)」の中において、発表する。
- * 教員は、その果たすべき役割を考える観点から、高校生の議論を傍聴する。

1-2. 教員フォーラム

- 日程 平成 26 年 11 月 7 日 (金)
- 会場 ホテルグランヴィア岡山 (岡山市)
- 言語 英語、フランス語、日本語 (同時通訳)
- 参加者 上記 Student (高校生) フォーラムに参加するチームの教員 42 名
- 内容 高校生フォーラムの成果を確認し教員の果たすべき役割を議論する。

1-3. ユネスコスクール全国大会

- 日 程 平成 26 年 11 月 8 日 (土)
- 会 場 国立大学法人岡山大学 (岡山市)
- 言 語 英語、フランス語、日本語 (同時通訳)
- 参加者 日本のユネスコスクールの教員、都道府県・市区町村教育委員会
ユネスコスクール協力者 (企業、NGO/NPO、PTA、大学生、専門家等)
国外ユネスコスクール (教員フォーラム参加教員等)
ユネスコスクール支援大学間ネットワーク (ASP Univnet)
- 成 果
「愛知へのメッセージ」のイメージ (Student (高校生) フォーラムの文書は添付文書)
 - * ESD 推進の上でのユネスコスクールの役割
 - * 教育内容として今後重視すべきもの
 - * 高等教育機関、地域との連携

2. 参加募集要項

- 募集対象事業
「Student (高校生) フォーラム」及び「教員フォーラム」の日本参加者を募集する。
なお、本フォーラムは、開催場所である岡山県のユネスコスクールを中心とする高校生及びネットワークとして組織的な運営と過去の開催経験を有する大阪ユネスコスクールネットワークの高校生が、企画・運営等に参画する形式で行われる。
- 応募資格
 1. 平成 26 年 4 月 1 日現在、ユネスコスクール (高校課程) に在籍していること。
複数のユネスコスクールが 1 チームを構成してもよい。
 2. 平成 26 年 11 月 3 日 (月) から 4 日 (火) の間 1 日間、「Student (高校生) フォーラム」及び「教員フォーラム」の海外からの参加者を地元へ迎えて、地元のユネスコスクール関係者等との「地域交流会 (※)」を開催すること。
※ 「ESD に関するユネスコ世界会議」、「ユネスコスクール世界大会」等の日本全体的な盛り上げ及び外国からの参加者との相互交流を目的とする。受入主体は、Student (高校生) フォーラムに参加希望の我が国の学校とする。
 3. 平成 26 年度に文部科学省が主催する準備セミナー及び平成 25 年度の研修会に関しては、可能な限り参加することが望ましい (日程は、4. 今後の関連スケジュールを参照)。
- 費用負担
「地域交流会」開催にかかる経費。ただし海外からの参加者及び本フォーラムに参加する日本の参加者にかかる旅費・滞在費は文部科学省が負担する。
- 募集定員
北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国・九州の 7 地域から各 1 チーム。これに加え、開催地の岡山と開催準備運営協力地域の大阪から各 1 チームが参加する。
計 9 チーム、45 名 (教員 9 名、高校生 36 名)
各チームは、教員 1 名、高校生 4 名で構成

3. 参加規約

- 参加申し込み方法
日本ユネスコ国内委員会ホームページより所定の申込用紙を入手し、各都道府県（各指定都市）教育委員会または各都道府県知事部局（国立の学校等は直接）を通じて、日本ユネスコ国内委員会へ提出してください。
- 参加者の決定
申し込み締切り後、日本ユネスコ国内委員会事務局において審査を行った上で、参加者を決定します。審査結果は、書面で通知するとともに8月初旬に日本ユネスコ国内委員会ホームページに掲載します。
- 参加申し込み締切り
平成25年7月31日（水）当日消印有効
- その他
地震・火災等の天変地異あるいは不可抗力により本事業が不可能となった場合、主催者の判断によって会期を変更、もしくは開催を中止することがあります。主催者は、これによって生ずる損害、費用の増加、その他参加者に生じた不利益な事態については責任を負いません。
- 個人情報の取り扱い
参加者から提出のあった個人情報は、本事業での御連絡に利用し、それ以外の目的に利用することはありません。

4. 今後の関連スケジュール

平成25年7月31日（水）：参加申し込み締切り
8月初旬：参加者の決定

8月17日（土）-18日（日）又は10月6日（日）
第1回 研修会（対象：教員のみ）、 場所：大阪府立大学

11月3日（日）-4日（月）
第2回 研修会として「アジア・太平洋地域高校生ESDフォーラム in Sakai」に参加（対象：教員・生徒）
※平成25年度「Student（高校生）フォーラム」及び「教員フォーラム」を見据え、そのプレ企画として実施。（参加国：アジア・太平洋地域から7か国程度予定）
場所：大阪府堺市

平成26年4月以降：準備セミナー（予定）

↓
11月：ユネスコスクール世界大会

担 当：文部科学省国際統括官付（日本ユネスコ国内委員会事務局）
ユネスコ第二係
電 話：03-5253-4111（内線3402）
所在地：東京都千代田区霞が関3-2-2
Mail：jpnatcom@mext.go.jp
ユネスコスクール公式ウェブサイト：<http://www.unesco-school.jp/>

(別紙)

参加者日程(案)

日程 平成 26 年	Student (高校生) フォ ーラム参加者	教員フォーラム参加者	ユネスコスクール全 国大会参加者
11月3日(月)	海外チーム入国 →日本各地へ移動 日本各地での「地域交流会」参加		
11月4日(火)	日本各地での「地域交流会」参加		
11月5日(水)	→岡山市へ移動 オリエンテーション参 加	→岡山市へ移動 「高校生フォーラム」 オリエンテーション傍聴	
11月6日(木)	「高校生フォーラム」 参加	「高校生フォーラム」傍聴	
11月7日(金)	「高校生フォーラム」 参加	「教員フォーラム」参加	
11月8日(土)	エクスカーション参加	「ユネスコスクール全国 大会」参加	「ユネスコスクール 全国大会」参加
11月9日(日)	海外チーム出国 →日本チームの一部は、愛知へ移動		
11月10日(月)から12日(水) 閣僚級会合及び全体の取りまとめ会合(愛知県・名古屋市)			

ユネスコスクール世界大会
Student (高校生) フォーラム・教員フォーラム
参加申込用紙

1. 参加チーム構成

教員 1名 (※必ずご記入ください。)

氏名： _____ (男・女)

学校名： _____

職名： _____

学校の住所：〒 _____

E-mail： _____

高校生 4名 (※参加申込み時点で、高校生の個人名が決まっていない場合は、学校名のみで可。)

氏名： _____ (男・女)

学校名： _____

学年： _____

学校の住所：〒 _____

氏名： _____ (男・女)

学校名： _____

学年： _____

学校の住所：〒 _____

氏名： _____ (男・女)

学校名： _____

学年： _____

学校の住所：〒 _____

氏名： _____ (男・女)

学校名： _____

学年： _____

学校の住所：〒 _____

2. これまでの貴校のユネスコスクール活動の概要を記述してください。

3. 平成 26 年 11 月 3 日（月）から 4 日（火）の間 1 日間に貴地にて開催する「地域交流会」について、現段階の計画内容を記述してください。

4. 平成 25 年度に文部科学省が主催する研修会に関して、参加の可能性を選択して下さい。

全てに参加する / 一部に参加する / 参加困難

5. ユネスコスクール世界大会に参加して、得ようとする教育的効果を記述して下さい。

6. 今後（特に平成 26 年度以降）の貴校のユネスコスクール活動の展望について記述して下さい。